学ぶ力と意欲を備え、ともに高め合う教育の創造

学校だより

自立・敬愛・創造

正面玄関のマリーゴールド

令和元．６．２６
朝来市立和田山中学校

行事で培う校訓　和の心(まごころ)に優しさ増す　和田山中

６月は、２年生のトライやる・ウィークと３年生の修学旅行がありました。学年の大きな行事を通して、校訓の「自立・敬愛・創造」を深めたり、実践したりしました。この２つの行事への取組は、各学年ともすばらしくうれしく感じました。また、地域の方や、修学旅行先で出会った人たちからも、和の心（まごころ）をいただき、とても心が和らぎました。人と接するとき、このように受けた印象は、実は私たちが行っていることの鏡として返ってきていることが多いです。優しく接すれば、相手も優しく接してもらえるし、その逆の時は、相手の反応もそのようになります。これからも、和の心（まごころ）を忘れず、接していきましょう。

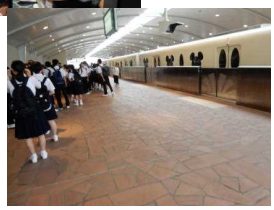
6/3～6/7　2年トライやる･ウィーク（活動の様子　抜粋写真）

◎この活動を活かすために
- この行事で校訓を丸ごと体験し、深めること
- 働くことを通して、命との繋がりや関係を考えること
- この体験の１つ１つが大きく成長していく宝物となったこと
- やり遂げたことを自信に、今後に繋げること

和を以て貴しと為す

6/6～6/8　3年修学旅行（抜粋写真）

◎学校の校外学習の集大成として
・校訓を社会で実践する場として行動できたこと
・自立：１日目より２日目、３日目というように成長を感じられたこと
・敬愛：接した人が、あいさつや感謝の言葉で表されていたこと
・創造：故郷と都会の良さを感じ、将来を展望できたこと
・全員の命を守り、和田山に無事に帰って来られたこと



6/14 全校集会校長講話より

　昨日、但馬中学校総合体育大会の陸上競技大会がありました。男子は１３年ぶりの総合優勝でした。その大会で出場した選手はもちろんですが、その他の生徒も、補助員や大会の準備、後片付けまで一生懸命にやってくれました。私は、但馬中学校体育連盟の会長もしておりますので、運営する側にとってもとても中学生の姿が頼もしくうれしく感じました。ありがとうございました。このあと、他の競技が７月から始まりますが、日頃の努力を積み重ねてください。一つ一つ、こつこつと積み重ねることが、いずれは大きな成果につながります。大リーグで活躍し、今年引退したイチロー選手は、

「夢や目標を達成するには１つしか方法がない。小さな事を積み重ねること」「今自分にできること。頑張ればできそうなこと。そういうことを積み重ねていかないと、遠くの目標は近づいてこない」と言っています。ここからの１ヶ月間、普段やるべき事をやって、しっかりと準備して欲しいと思います。先生たちと共に頑張りましょう。